

行事報告

長寿を祝う会



平成29年9月10日、長寿を祝う会を開催いたしました。

偕楽荘の90歳以上のご長寿の方は8名、米寿の方は1名いらっしゃいました。この方たちには施設長より花束の贈呈を行いお祝いを致しました。その後、会食会ではお寿司バイキングを行い、ご家族、保証人様と一緒に楽しいひと時を過ごしました。

長寿を祝う会は毎年行っていますが、毎年この日を迎えられたことに喜びを感じています。来年、再来年とまた長寿を祝う会を皆様と一緒に迎えられたらと思います。

2 ゼひ皆様もお越しく下さい。お待ちしております。

アクティビティ（アイスクリーム・フルーツポンチ作り）



水分補給と認知症予防の一環として、夏のおやつ作りを実施しました。7月はアイスクリーム、8月はフルーポンチを作りました。

アイスクリーム作りには6名、フルーツポンチ作りには8名参加され、40名のご利用者に召し上がって頂きました。アイスクリームは、巷で密かに人気の信玄餅風で、きな粉と黒蜜を掛け和風で美味しく出来上がりました。作る工程としては、混ぜることが中心でそれほどの時間はかかりませんが、冷凍庫で固まるのが実に待ち遠しい！という感じです。

フルーツポンチは、スイカ、ぶどう、桃などの季節の果物に加えて、杏仁豆腐で食感を楽しみ、仕上げは炭酸水でシュワシュワ~っと涼しさを感じるものに仕上がりました。

今後も作るのも、食べるのも、皆さんで楽しめるお菓子作りを実施していきたいと思っています。

十五夜

旧暦の8月15日にあたる満月の日は、空も澄み月が明るくきれいに見えるということで、十五夜といえは旧暦の8月15日のことを指すようになりました。

現在の新暦とは1ヶ月ほどのズレがあり、旧暦の8月15日にあたる日は毎年変わります。一般的に9月中旬～10月中旬になることが多く、今年の十五夜は10月4日でした。あいにくの曇り空でしたが、雲の切れ間から綺麗な月が時折顔をのぞかせていました。

お供え物のお団子は、秋の収穫への感謝を表しており、お供えした後のお団子を食べることで、健康や幸福がもたらされると考えられています。偕楽荘では毎年恒例のお月見饅頭です。皆さまの健康と幸福をお祈りし、秋の収穫に感謝をして、美味しくいただきました。

来年も、綺麗なお月様と美味しいお饅頭で、すてきな十五夜になりますように…。



健康講座

美容による生活の質（QOL）の維持・向上を目的としてネイル・メイク・ハンドマッサージを行なっていただきました。

講師は一般社団法人メイクボランティアM. B. Lの方です。ご利用者に講座の声かけをしたところ「もう歳だからいいわ」「恥ずかしくてメイクなんて…」「ハンドマッサージだけならやってもらおうかしら」など消極的な言葉ばかり…。

少し心配になりつつも当日を迎えると、やはりハンドマッサージに行列ができていましたが、メイクやネイルを終えた方をみて「あらっ素敵！」「良いわね」「やってもらおうかしら」と皆さんでお勧めあい・褒めあいと賑やかな雰囲気！

全員がネイルとハンドマッサージを施術していただき満面の笑みが見られました。

皆さんの笑顔が見られるように今後も美容講座を行なって行きたいと思います。

